



(損保版)

第1~4月曜日発行
発行所 新日本保険新聞社
大阪市西区朝本町1丁目5-15
(郵便番号550-0004)
電話 (06) 6225-0550 (代表)
FAX (06) 6225-0551 (専用)
購読料 1か月2160円
(消費税、送料込み)

©新日本保険新聞社 2017

シンニチ保険Web

www.shinnihon-ins.co.jp

購読者専用サイトの提供を2017年5月8日(月)をもちまして終了させていただきますことになりました。長らくご愛顧いただき誠にありがとうございました。

(5月8日までのPW: brandnew)

総会とセミナーを開催

大阪・損害保険トータルプランナーの会

大阪・損害保険トータルプランナーの会(黒石光寿会長)は4月19日(水)午後2時45分から大阪市北区の大阪代協会議室で第3期総会とセミナーを開催し、会員など52名が出席した。

総会の開催にあたり、黒石会長が次のおり挨拶した。

「損害保険トータルプランナーは、損害保険協会が業界最高峰の募集人資格であると認めるものです。今年は受講申込目



黒石会長



芳賀氏

「損害保険トータルプランナーは、損害保険協会が業界最高峰の募集人資格であると認めるものです。今年は受講申込目

入会員の増加が欠かせません。大阪代協と二人三脚で共に発展できるように皆さまの協力をお願い致します」

総会では5つの付議事項が審議され、いずれも可決承認された。

第2部のセミナーに先立ち、来賓の損害保険協会近畿支部事務局長の鐘ヶ江修氏が、「損害保険トータルプランナーは、お客様の利益、消費者保護に資する募集活動を行うことができ、結果として厳しい競争マーケットにおいても勝ち残れる実力のある方々です。損害保険協会としても皆さまのバックアップに努めていきたい」と挨拶した。

セミナーでは、株式会社オフィストウーヴン・代表取締役の芳賀孝之氏が「経営品質の重要性と当社の取り組み」をテーマに講演した。

同社は、昨年10月から12月にかけて行われた金融庁のヒアリングを受け、さらに今年1月に本庁で追加ヒアリングされた全国5代理店のうちの1代理店。同氏はその時のエピソードを交えながら、自代理店をどう組織してどう取り組んでいるかを紹介した。

同氏は経営上で「経営理念を重視しており、ヒアリングでもこれに関する質問が多かったと述べた。同社のそれはソリユーション、すなわち、『私たちはお客さまのさまざまな問題をいろいろな角度で解決のお手伝い

をさせていただきます』というもの。経営理念は実践してこそ意味があると強調した上で、7人の営業担当全員が毎週発表するソリユーションの内容や日報などを誰が見てもわかるようにソリユーションブックにまとめていくこと、実際に問題解決することにあたってそれを決めるにあたってそれを社員の強い分野を把握してソリユーション活用できるように体制づくり

に努めていること、実際お客さまから相談があったときは単に専門家の紹介にとどまらず一歩踏み込んで問題解決に関わっていくことなど、いくつかの具体例を紹介。

トウーヴン精神
「to one」
一人ひとりのお客さまをチームで対応



総会の様子